

伊豆の国市入札監視委員会 令和4年度第1回定例会議の議事概要

開催日時	令和4年10月6日（月）15時30分から17時00分まで
開催場所	伊豆の国市役所本庁舎1階 災害対策室
出席委員	会長 蓼沼 智行（大学教員） 委員 大谷 良則（税理士） 杉山 成一（弁護士）
説明のため出席した職員	財務課契約室 室長 外1名
事務局	総務部 部長 行政経営課 課長 外1名
議題・報告	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・市長挨拶 ・委員紹介 ・会長選任 ・会長挨拶 ・伊豆の国市入札監視委員会について ・議事 議案第1号 伊豆の国市入札監視委員会運営規程の制定について ・その他（次回予定等）
委員からの意見・質問等とそれに対する回答	<ul style="list-style-type: none"> ・会長選任 互選により、蓼沼委員が会長に選任された。また、大谷委員が職務代理者に指名された。 ・伊豆の国市入札監視委員会について 別紙1のとおり ・議事 別紙2のとおり

・伊豆の国市入札監視委員会について

質問	回答
<p>Q1</p> <p>低入札価格調査制度について、昨年度の下期において、調査基準価格から失格基準価格の間の価格で申し込みした事例はあったか。</p>	<p>A1</p> <p>昨年度の下期においてはなかった。</p>
<p>Q2</p> <p>令和3年度下期の制限付き一般競争入札において、落札率が少し高いように感じる。伊豆の国市の事業者について、例えば県の入札においては、予定価格に対してどの程度の価格で申し込みしているか過去2年間の傾向を確認したい。</p>	<p>A2</p> <p>県の入札の落札率と市の入札の落札率の差が知りたいということだと思うが、県と市の発注方法は異なるため、落札率の情報のみで良し悪しを判断できるものではない。</p> <p>参考として資料を用意するが、個々の案件をピックアップしていくのはかなりの時間を要すると思われる。例えば、5,000万円以上1億円未満の予定価格における市発注の建設工事の落札率と県発注の建設工事の落札率といったような、全体として見る資料となる可能性もある。どの程度の資料を作成できるか契約室と協議する。</p>
<p>Q3</p> <p>契約締結方法について、随意契約の少額随契については130万円未満であり、本委員会での審議の対象外という認識でよいか。また、プロポーザル方式はどの契約締結方法に該当するか。</p>	<p>A3</p> <p>少額随契については、ご認識のとおり。また、プロポーザル方式については、特命随契に該当する。</p>

・ 議事

議案第 1 号 伊豆の国市入札監視委員会運営規程の制定について	
質問	回答
Q1 資料 4 No. 10の委員の除斥における補足説明にて、代理委員を設けることは現在の条例との錯誤が生じるので、対応方法については検討する時間をいただきたいとのことだったが、柔軟な委員会運営につながるため、ゆくゆくは条例の改正を行った方がよい。	A1 承知した。
【審議結果】 全会一致で、議案第 1 号の伊豆の国市入札監視委員会運営規定の制定は承認された。	